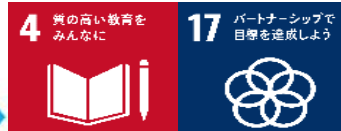


令和4年度中央図書館事業計画

草加市立中央図書館

中央図書館運営方針



中央図書館は、本市における知の拠点として、市民の生涯に渡る自主的な学習活動を支え促進するとともに、事業計画に掲げる6つの事業を柱として個々の取組を利用者の安全に配慮して推進します。また、学校や関係諸機関、読書に携わる市民ボランティアと連携して、発達段階等に応じた子どもと本が会う機会を創出するとともに、「草加市子ども読書活動推進計画」や誰もが使いやすい読書環境の整備を積極的に推進します。

中央図書館が提供するサービスを積極的に情報発信することにより、市民が読書に親しむ機会を増やします。

市民ニーズや社会環境の変化に合わせた図書館サービスの検証や見直し等、新たな図書館サービスの在り方についての検討を進めます。

令和3年度の成果と課題

○成果

- ・ コロナ禍においても、感染防止対策を講じながら図書館サービスやイベントを実施し、市民の読書活動を支援しました。
- ・ 対面朗読協力者養成講習会を実施し、対面朗読協力者を増やしました。
- ・ 児童サービスでは、「お楽しみ袋」等の子どもと本が会う機会を創出し、児童書の貸出数を増やしました。
- ・ 子どもと保護者を対象としたアンケート調査を実施し、草加市子ども読書活動推進計画の成果指標の中間確認を行うとともに、調査結果の概要をまとめました。
- ・ デジタルサイネージ（広告付電子案内板）を設置し、中央図書館等のイベント情報を効果的に発信するとともに、市内の民間企業等を中心とした広告主の広告を掲載し、歳入の増加を図ることができました。

●課題

- ・ 「草加市子ども読書活動推進計画」の推進に当たっては、学校や関係諸機関、読書に携わる市民ボランティアと連携し、発達段階等に応じた取組により、子どもと本が会う機会を創出すること。
- ・ 市民ニーズや社会環境の変化に合わせた図書館サービスの見直しが課題となっていることから、本市における新たな図書館の在り方についての検討を進め、図書館サービスに反映すること。
- ・ 効果的な情報発信を行い、図書館サービスの利用者を増やすこと。

令和4年度 中央図書館事業計画

No.	事業名	取組の概要	期間回数	事業計画 (月)											
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	図書・その他の資料の充実及び効果的・効率的な提供	公立図書館の役割を果たし、子ども読書活動を推進するため、児童書に重点を置いた魅力ある蔵書の整備を行います。	通年	←————→											
		ブックリストの配置やテーマに沿った本の紹介など読書活動に関する啓発・広報を推進し、学校・家庭・地域において、市民が読書に親しむ環境の充実を支援します。	通年	←————→											
		公民館図書室や小学校を活用した地域開放型図書室等を結ぶ図書館ネットワークや電子図書館等、図書館サービスの利用方法を周知し、図書館資料を効果的・効率的に提供します。	通年	←————→											
		草加市立図書館協議会を開催し、図書館奉仕に係る意見の聴取や、本市における新たな図書館の在り方についての検討を進め、図書館サービスに反映します。	年3回				○					○			○
		令和6年度の図書館電算システム更新に向け、図書館の在り方（中期的な図書館のビジョン）に整合した企画立案を行います。	通年	←————→											
2	郷土資料等の充実	奥の細道やドナルド・キーン等、草加市に関連する郷土の資料並びに人権及び平和に関する資料の充実を図ります。	通年	←————→											
		7月に開催する「奥の細道サミットin草加」に合わせた奥の細道関連資料と平和や人権に関する展示に合わせた関連資料に基づき、事業担当課と連携して情報を発信します。	年3回			○	○								○
3	レファレンスの充実	市民の生活課題や身近な調べ物の相談窓口となるレファレンスサービスの利用を促進します。	通年	←————→											
		レファレンス事例の公開やオンラインデータベース、Wi-Fiを導入した持込み端末利用席等の活用方法の周知により、利用者自身による課題解決を支援します。	通年	←————→											

令和4年度 中央図書館事業計画

No.	事業名	取組の概要	期間回数	事業計画 (月)															
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
4	4-① 読書に困難を抱えている方の読書環境の整備の推進 誰もが使いやすい図書館サービスの充実	ユニバーサルデザインに配慮した電子書籍の充実を図り、草加市電子図書館の利用を促進します。	通年	←													→		
		点字資料、大活字本、LLブック、布絵本等やコミュニケーションボード、拡大読書器等を提供します。	通年	←														→	
		図書館協力者や市民ボランティアと連携し、対面朗読（原則毎週金曜日）及び録音図書（DAISY）の作成・提供（随時）を行います。	通年	←															→
		バリアフリーサービスについて周知を図り、読書に困難を抱えている人の図書館利用を促進します。	通年	←															→
	4-② 読書に親しむ環境の整備	ギャラリー展示により、図書館や市からの情報発信や、市民団体等の生涯学習の発表の場の提供を行い、市民文化の増進を図ります。	通年	←															→
		大人を対象に本を見ずに物語を語るおはなし会をに開催し、聞き手の想像力を育む機会を提供するとともに、本や図書館へ親しむ機会を提供します。	年1回										○						
		子ども映画会（★）、大人映画会（◎）及び木曜シアター（○）を開催し、図書館の利用を促進するとともに幅広い年代の読書活動を推進します。また、障がいの有無に関わらず映画を楽しむことができるよう、日本語字幕等が付いた作品を上映するバリアフリー映画会（●）を12月に開催します。	年11回	○	◎		◎	★	◎	○	◎	●	◎	○	◎				
		日本の古典芸能である寄席を開催し、鑑賞者の豊かな感受性と表現力及び想像力の向上を図るとともに、本や図書館に親しむ機会を提供します。	年1回										○						
		デジタルサイネージ（広告付電子案内板）を活用し、中央図書館等からのお知らせを効果的に発信します。	通年	←															→

